

ふくい のりのりマップ 第9版 発行!

ホジロバのお供にはやっぱりこれだね!



●関連記事 2～3 ページ

<p>☆☆活動報告☆☆</p> <p>4月21日 福井市市民活動助成事業説明会 5月20日 カーフリーデー企画会議 5月27日 定例総会・記念講演会</p>	<p>☆☆今後の予定☆☆</p> <p>6月3日(日) 地域バス調査 大野市・例会 6月中旬 カーフリーデー実行委員会</p>
--	---

ゆうじんの部屋 書籍紹介

鉄道復権 (副題) 自動車社会からの「大逆流」

宇都宮 浄人 新潮選書 1300円+税

日本や欧米の鉄道の歴史を概観し、なぜ日本で採算が重視され、社会資本としての鉄道整備がなされないかをオーソドックスに解説した本。もちろん、欧米を見習うべきという視点に立っている。鉄道マニアの方にとっては「知っていることが多い」という感想になると思われますが、特定分野の鉄道マニアから、「日本の鉄道をよくしたい、そのために何かしたい」と思い始めた方への入門書とか、社会問題に興味があり、鉄道のこと学びたいといった方の入門書として最適である。

東海市会員 美濃部 雄人 Minobe Yujin

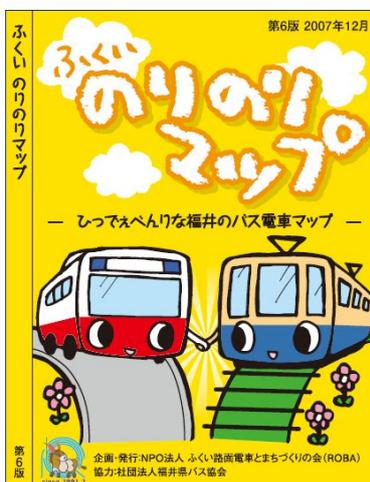
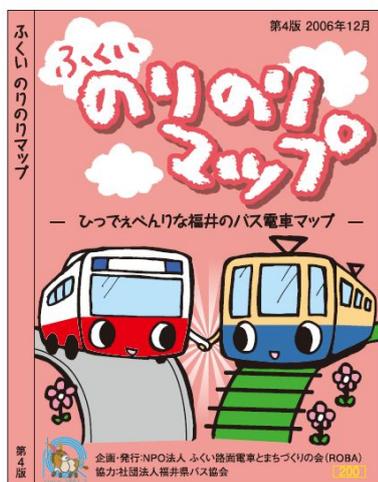
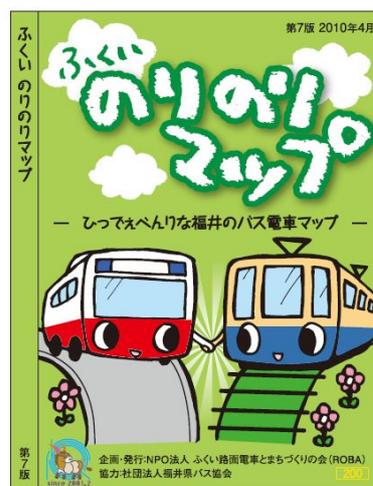
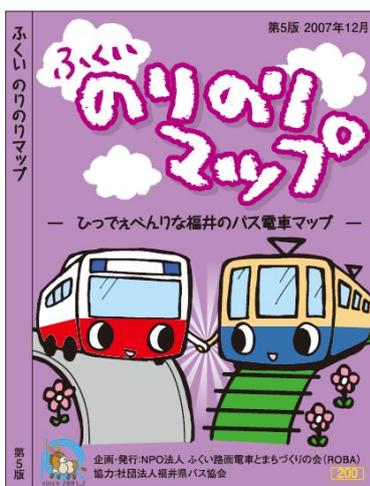
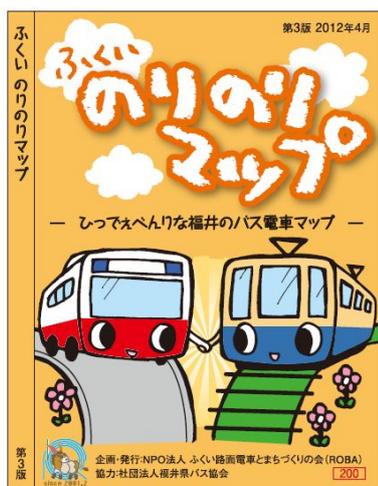
ふくいのりのりマップ第9版発行しました MAP部会 林 博

ふくいのりのりマップ第9版を、4月1日現在の情報をもとに改訂して、表紙付6,000部、ミニマップ8,000部発行しました。今年は表紙付を5,000部に減らしたところ、県バス協会からの追加購入があり、在庫が底をつきそうになったため、再び6,000部の発行にもどしました。また、ミニマップはチラシで実績のある通販印刷を使うことで、表紙付の印刷費が増加した分のコスト削減を図りました。90kgが標準用紙ということで、少し分厚くなりました。

また、表紙の色は濃いオレンジとしました。初版：黄色、第2版：緑でしたが、マップの形式が異なるため除くとして、現在の形になった第3版から第8版までは、下のように淡い色合いを選びながら作成しましたが、これまで使ってきた表紙の淡い色は、ほぼ使い尽くしてしまったので、今後の色を含めていろいろ検討して、濃い色に変えて繰り返すことにしました。

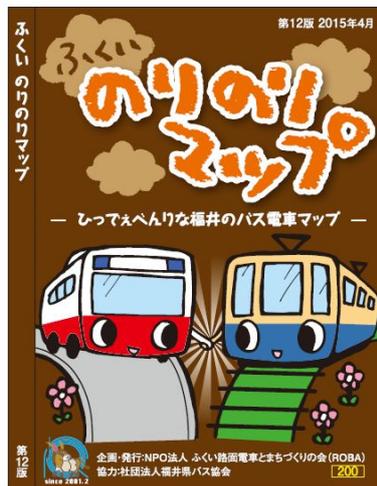
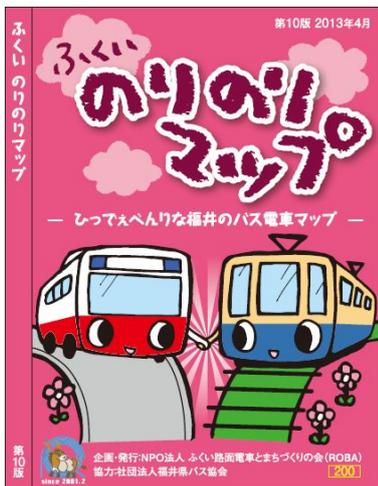
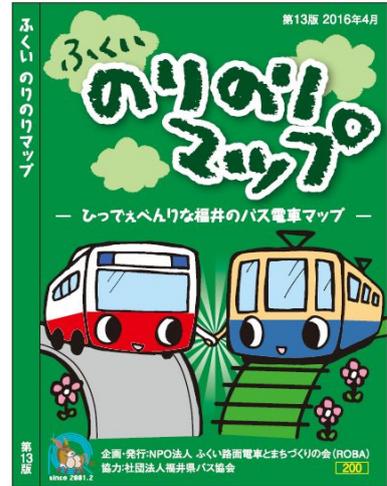
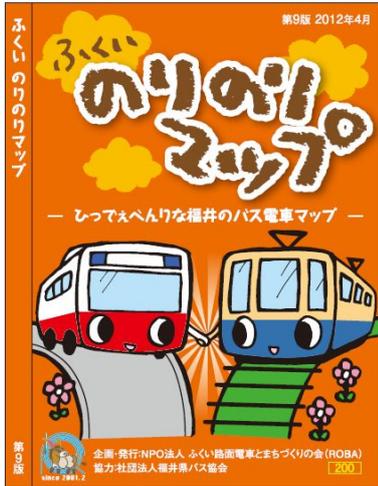
発行は、前NEWS123号の「ばすでんしゃねっと・ふくいの改訂報告」にあるように、各市町のコミバスでの変更が多く、発行が遅れたため、会員の皆さんにはまずミニマップを総会案内と一緒に送りましたが、店頭には例年より遅れて5月17日ごろから並んでいます。総会ではお渡しできますので、多数のご出席をおまちしております。

第3版 淡いオレンジ	第4版 淡い紫	第5版 淡い緑
第6版 淡いピンク	第7版 淡い黄色	第8版 淡い青



第 9 版以降の今後の予定を含めて、以下のように考えています。

第 9 版 濃いオレンジ	第 10 版 濃い紫	第 11 版 濃い緑
第 12 版 濃いピンク	第 13 版 濃い茶色	第 14 版 濃い青



また、今回のROBA認定優良バス停は、PLANT 3の施設の店先の一角に設けられた、「清水プラント3バス停」を取り上げました。NEWS119号の「地域バス調査隊」で詳しく報告されていますのでご覧下さい。ここは、バス停としてのハード環境の良さだけでなく、郊外としては高頻度の30分間隔の基幹路線の終点として、またそこから乗り継ぐフィーダーバスの起点として、乗継のソフト環境の良さも評価される認定優良バス停となっています。

ROBA認定優良バス停

R屋根、O広い歩道、Bベンチ、A接近案内を3つ以上満たすもの





ROBA認定優良バス停(すまいるバス:福井市役所) R・O・B・Aのほかに、時計もあって便利です



新設された「清水グリーンライン」の終点、「清水プラント3停留所」。ショッピングセンターの軒下に、待合室(右下)も完備されている。到着したバスの後ろに着いているのは、ここから乗り継げるデマンドタクシー「ほやほや号」(左下)




ROBAバス停調査で気づいた快適なバス停に基準を設け、R・O・B・Aに当てはめて、優良バス停として認定しました。第3版の総合病院のバス停と同様に、敷地内に停留所を設けて、バスを乗り入れているショッピングセンターを紹介。



作/漆寄 耕次

ケントリーくんのあれこれ日記 Part 5

大型連休谷間の平日（5月2日）に、念願だった坂井市コミュニティバスに試乗しました。理事の皆様が総会の準備に忙しくされている中、一人で勝手に地域バス調査隊となったわけですが、坂井市のコミバスは平日のみの運行で便数も少なく（基幹ルート6便/日、支線ルート3便/日）調査隊泣かせのダイヤです。今回は午後別件で所要があったため、下記の工程で朝の基幹丸岡春江ルート右回り1便のみの乗車でした。

JR 春江→(徒歩)中筋高田バス停→朝日バス停→(徒歩)JR 丸岡

詳細ルートと経由バス停は坂井市のホームページを参照

<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/useful/p001897.html>



乗客は平均5～6人、途中のバス停での乗降も1～2人で意外にも閑散としていました。普段の平日ならもう少し客が多いと思いますが、予想通りこの日の利用者の大半は高校生でした。いねす（道の駅さかい）では基幹三国坂井ルートに接続し相互に乗り換えできますが、こちらは丸岡坂井ルートよりも利用者が多く、立ち客も見られました。

編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「のりのりマップ第9版も完成したし、総会も開催したし、これからビシバシ活動しようか！」

林（変集長）

「田の草取りをしながら再稼働を考える。O沢氏は一足先に再稼働しているみたいですが・・・。」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>